

5年社会科見学

大盛工業に工場見学へ

めあて

工業学習の中で、自動車の関連工場の現場を実際に見て、機械と人がともに働いている様子や働く人々の苦労や願いを知ろう。



どこにある？

住所 藤沢市亀井野3039

俣野小学校から黄色方面へ歩いて20分くらいのところにあります。

どんな工場？

大盛工業 藤沢工場（本社）

金属をプレスする時にもととなる金型や自動車のステアリングの内部の部品などをつくっています。自動車工場の部品をつくる3番目の工場（第3次関連工場）。つくったものは、日産の追浜工場へ送っています。1959（昭和34）年から、約60年間この場所にあるそうです。

どのように見学するの？

クラスをAとBの2つに分けて、30分くらいで交代して見学をします。

- ・工場見学 ⇒ 工場内を施設の方に説明を受けながら見学します。
- ・サンプルルームで課題 ⇒ それぞれの部品は車のどこにあるのかを予想してスケッチします。

気をつけること

- ・工場内は火花が散ることもあるので、校ぼうと安全めがね（理科室のもの）をつけましょう。
- ・工場の中は、フォークリフトが動いているので、散らばらず、かたまって動きましょう。

持ち物

□校ぼう □安全めがね □水とう □たんけんバック（バインダー） □筆記用具

見学の様子

サンプルルームでは、部品が車のどの部分に使われているのかを考えました。へこみや大きさ、穴の開いた様子から、「ドア？サイドミラー？ダッシュボード？」などと予想して、お互いに話し合ったがてスケッチしました。





鉄はプレスにかけると、このように変形すると実物を見せてもらいました。これが自動車の部品となるようです。



実際にプレスの様子を見せてもらいました。大きな音をたて、あっという間に鉄が変形して部品になりました。



今回見学に行った時期は、新型自動車のステアリングの内部の部品を主につくっていました。少しずつつくる量を増やしていくみたいです。



出来上がったものに異常がないか、人の目と手で確かめていました。



溶接しているところは、黒いシートが降ろされ、ロボットが行っていました。とても明るい光が出ていました。

ホームページがあるので、見てみよう！